

# 宮城県感染症発生動向調査情報

平成27年11月19日発行

— 2015.11.9 ~ 11.15 ・ 第46週 —

## 1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所							患者数	宮 城 県 (含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	患者数	累計	第43週	第44週	第45週
水痘	1 0.20	1 0.10	7 1.40		5 1.67			26 0.96	40 0.68	1,399	○	○	○	○
流行性耳下腺炎	4 0.80	1 0.10						3 0.11	8 0.14	318				
百日咳									0 0.00	2				
感染性胃腸炎	17 3.40	37 3.70	13 2.60	7 3.50	25 8.33	9 1.80	2 1.00	147 5.44	257 4.36	16,551	◎	◎	◎	◎
手足口病	6 1.20	2 0.20	1 0.20	2 1.00	8 2.67	2 0.40	3 1.50	20 0.74	44 0.75	10,927	◎	◎	○	○
伝染性紅斑		7 0.70	6 1.20	1 0.50		1 0.20		10 0.37	25 0.42	1,620				○
突発性発しん	3 0.60	7 0.70	4 0.80	1 0.50	2 0.67	1 0.20		13 0.48	31 0.53	1,681	○	○	○	○
ヘルパンギーナ		1 0.10						1 0.04	2 0.03	1,908				
インフルエンザ	21 2.63				1 0.20	2 0.25	2 0.50	2 0.05	28 0.29	19,658				○
咽頭結膜熱	4 0.80	2 0.20			1 0.33	2 0.40		3 0.11	12 0.20	1,075				
流行性角結膜炎		1 0.33						1 0.17	2 0.17	171				
急性出血性結膜炎									0 0.00	3				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	33 6.60	18 1.80	2 0.40	1 0.50	2 0.67	43 8.60		62 2.30	161 2.73	6,510	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	5				
無菌性髄膜炎									0 0.00	4				
マイコプラズマ肺炎			1 1.00	1 1.00	1 1.00	1 1.00	4 4.00	2 0.40	10 0.83	331				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	1				
RSウイルス感染症	23 4.60	24 2.40	26 5.20	8 4.00	3 1.00	13 2.60		69 2.56	166 2.81	1,803	◎	◎	◎	◎
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	78				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	2	5	3		2		5	◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意 ○: 発生または流行について、今後の情報に留意 レ: 発生が少なくなっている傾向					
	川崎病			2										
	不明発疹症							3						

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 0例

## 2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核

仙南管内 女性1名  
大崎管内 女性1名(第45週)、男性1名  
仙台管内 男性6名、女性3名

3類感染症: 細菌性赤痢 (S.sonnei(D群))

仙台管内 女性1名  
腸管出血性大腸菌感染症(O145)  
石巻管内 男児\*1名  
腸管出血性大腸菌感染症(O111)  
登米管内 女性1名

4類感染症: つつが虫病

仙南管内 男性1名  
レジオネラ症  
仙台管内 男性1名

5類感染症: 侵襲性肺炎球菌感染症

仙台管内 女児\*1名  
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(E. aerogenes)  
仙台管内 男性1名(第45週)

※男児、女児は6歳未満

## 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

### 【定点把握対象疾患】

[A群溶血性レンサ球菌感染症]  
仙南管内で警報継続中  
石巻管内で警報値を超えた

## 【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

溶連菌感染症患者より

石巻管内 第44週採取分 A群溶血性レンサ球菌 T-6 2件

感染性胃腸炎集団発生事例より

塩釜管内 第46週採取分 ノロウイルスGⅡ 2件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定	中 間 報 告	
	第43週採取分 (10.19~10.25)	第44週採取分 (10.26~11.1)	第45週採取分 (11.2~11.8)
RSウイルス	7件	11件	8件
アデノウイルス	3件	0件	3件
ライノウイルス	2件	2件	1件
サイトメガロウイルス	1件	1件	0件
パラインフルエンザウイルス1型	1件	1件	1件
4型	1件	1件	0件

※①RSウイルスの分離が多い状態が継続しています。

②アデノウイルス・ライノウイルスが継続して分離されています。

## 4. 今週のコメント

### 【感染性胃腸炎】

感染性胃腸炎は例年11月上旬より患者が増加しはじめ、12月中にピークを迎える流行を繰り返しています。今週は患者報告数に増加傾向が見られます。県内においても、集団感染性胃腸炎事例が報告され、患者からもノロウイルスが検出されています。今後、感染性胃腸炎が急増するシーズンに備え、手洗いの徹底など予防対策に十分な注意をお願いします。

### 【インフルエンザ】

今シーズンのインフルエンザ患者数は46週以降増加傾向で、仙南管内ではインフルエンザA型の患者報告がなされています。これから本格的な流行が予想されることから注意が必要です。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

